

平成24年4月16日

各位

上場会社名 株式会社 東 天 紅
代表者名 代表取締役社長 小 泉 和 久
(コード番号 8181)
問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 山崎 信行
(TEL 03-3828-6272)

特別損失の計上並びに平成24年2月期通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、下記の特別損失を計上いたしました。また、平成23年10月13日に公表した平成24年2月期通期(平成23年3月1日～平成24年2月29日)業績予想値と本日発表した実績数値について下記のとおり差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 固定資産除却損

保有する固定資産の一部について、店舗の改修に伴い、固定資産除却損21百万円を計上いたしました。

(2) 減損損失

「固定資産の減損に係る会計基準」に則り、一部の固定資産に減損の兆候が認められることから、その固定資産の回収可能性を検討しました結果、平成24年2月期末において収益性の低下が認められる固定資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失124百万円を計上いたしました。

2. 平成24年2月期通期個別業績予想数値との差異(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,600	△ 100	△ 120	△ 200	△ 7.78
今回実績(B)	6,578	△ 137	△ 164	△ 398	△ 15.52
増減額(B-A)	△ 22	△ 37	△ 44	△ 198	
増減率(%)	△ 0.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	6,989	73	43	60	2.34

差異の理由

下期の売上高はほぼ予想通りとなりましたが、次期に向けて販促活動の強化や6店舗の改装・改修を積極的に実施したこと等により、営業利益、経常利益ともに予想を下回りました。

また、当期純利益は6店舗の改装・改修費用と減損損失適用等により、前回の発表予想数値を下回りました。

以上